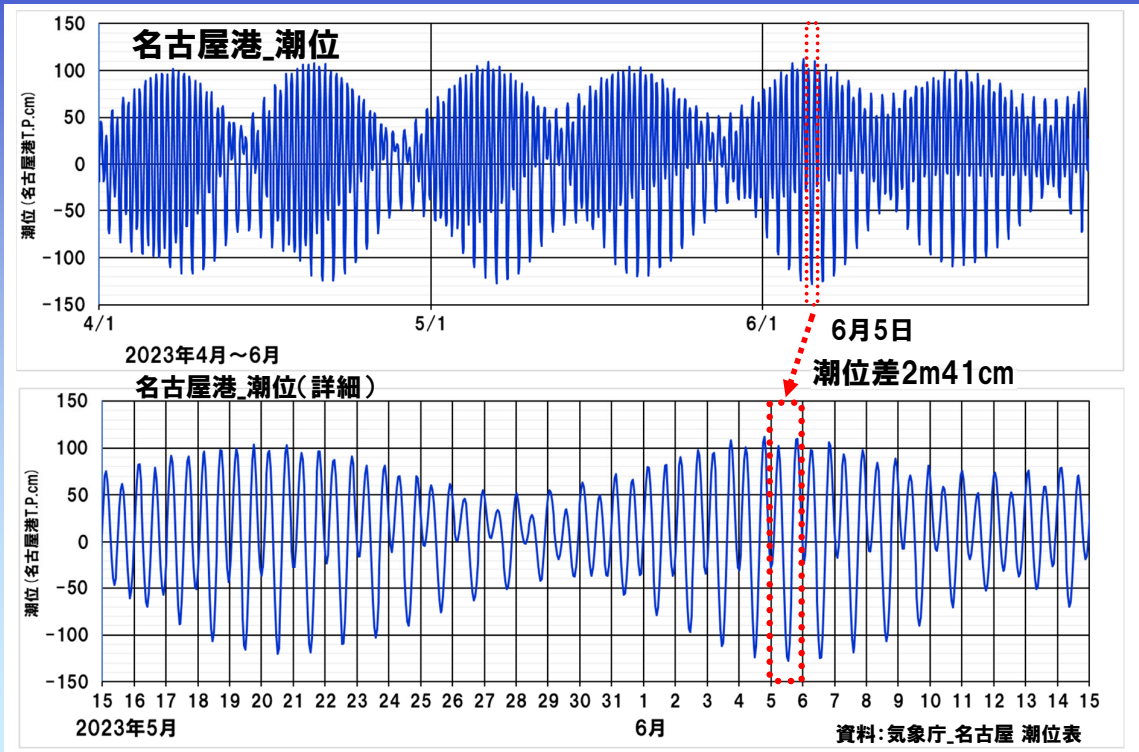


# 第17回 堀川一斉調査 2023年6月5日

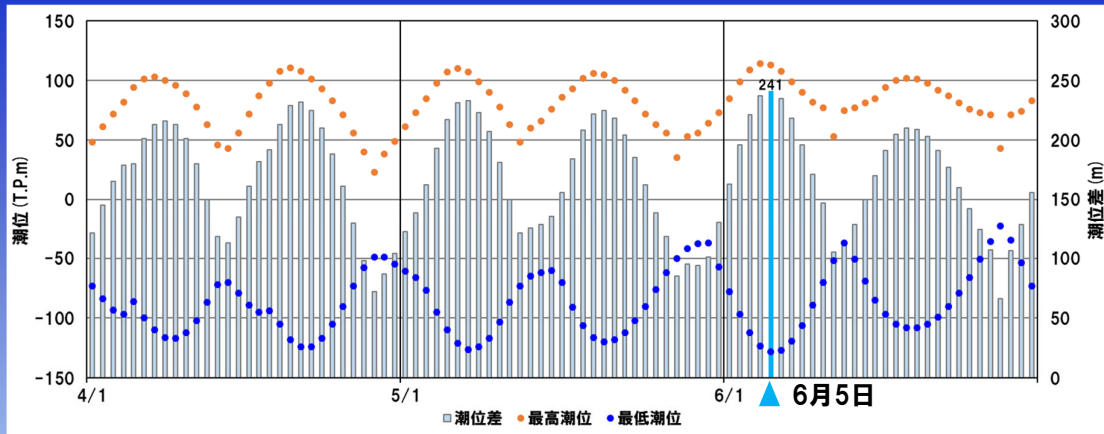


市民の視点と感覚で水位の変化が  
大きい時の堀川の様子を調べる

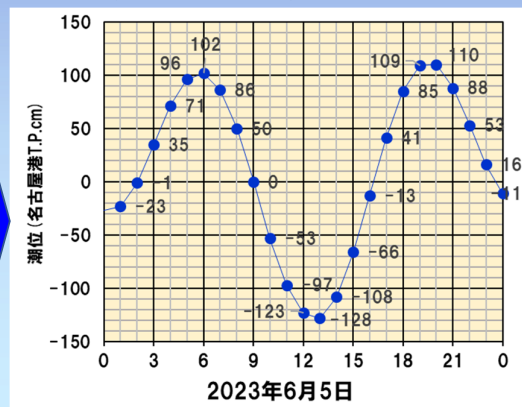
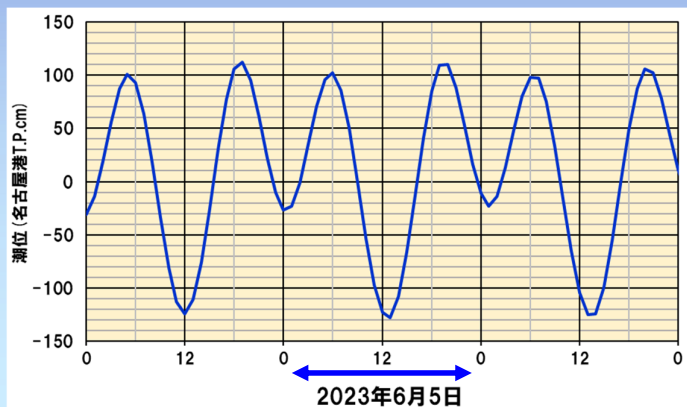
—昨年実施した第14回堀川一斉調査(29ステージ:堀川クルーズなし)と比較することで、舟運による効果も確認できるかもしれません。



## 名古屋港\_最高潮位・最低潮位・潮位差



**潮位差2m41cm**  
最高潮位T.P.113cm 最低潮位T.P.-128cm



## 調査方法

### ■調査項目：定点観測の項目(いつもの項目)

\* 記録表は定点観測のものを利用してください。

### ■記録写真：調査時の堀川の様子を写真で記録

記録写真は、携帯電話・スマートフォン等で撮影したもので結構です。  
以下のメールアドレスに送ってください。  
撮影場所と時間を忘れずに書いてくださいね。  
メールアドレス：2010@horikawa1000nin.jp

調査結果は、ホームページ上の定点観測の入力フォームで報告してください。

<http://www.horikawa1000nin.jp/>



定点観測結果  
入力ホーム QRコード



調査の結果は、スマートフォンなどからも入力が可能です。  
透視度やCODの測定値がなくても結構です。

## ～調査時の主な着目点～

過去に実施した堀川一斉調査では、水の“色”や“におい”や“あわ”などに変化があらわれました。調査時に気づかれたことは、記録表の『9. その他、本日の調査で気がついたことがありましたら記入してください。』に記入して、ホームページ上の定点観測の入力フォームで報告してください。

### (主な着目点)

#### ■水の色・におい・あわの変化

- ① 中流域まで白濁(青潮)・赤潮が遡上する様子
- ② 川底でヘドロが巻き上がる様子
- ③ 川底からあわが発生している様子

#### ■その他の変化

- ① 生き物の様子
- ② 潮の先端の水面に集積する浮遊物の様子

調査をしている時のみなさんの様子も撮影して、送ってくださいね。待ってます。



## (参考資料) 潮位の変化に関する 月・地球・太陽の位置関係

